

2010年度大学院公開セミナー 「分権型社会の自治体と住民」

～行政のあり方と高齢者福祉～

2010年度の大学院公開セミナーでは、自治体の自己決定と自己責任が明確になった地方分権社会のもとでの自治体と住民に焦点を当て、21世紀型の自治体と地域のあるべき方向性を考えます。自治体の団体自治、住民自治が確立したことにより、自治体の運営に住民参加と協働が求められています。従来型の自治体運営では対応できなくなっている地域の現状を踏まえ、本学大学院と学外の専門家からなる6名の講師陣が自治体と住民の直面するいくつかの課題をとりあげ、その解決を模索します。

第1回 2010年9月7日(火)

講師：青森公立大学 教授 佐々木俊介
演題：新たな公共の担い手(NPO)と行政の間
－自立と連携のあり方－

第2回 2010年9月14日(火)

講師：獨協大学法学部
兼任講師 小口 進一
演題：少子高齢化社会の福祉政策
－家庭介護力の低下で
在宅ケアは不透明に－

第3回 2010年9月28日(火)

講師：淑徳大学コミュニティ政策学部
教授 石川 久
演題：自治体改革の視点と事務事業の見直し
－難しい効率的な行政－

第4回 2010年10月5日(火)

講師：青森公立大学 教授 遠藤 哲哉
演題：分権時代の新しいリーダーシップ

第5回 2010年10月12日(火)

講師：青森公立大学 教授 天野 巡一
演題：公の領域と担い手の再構築
－「行政」の独占時代は終わった－

第6回 2010年10月26日(火)

講師：所沢市総合政策部
政策担当参事 鏡 諭
演題：総括・介護保険の10年
－2012年改正の論点－

申込方法

開催日前日(必着)までに受講を希望する演題名、開催日と住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、連絡先の電話番号を記入し、はがき、FAXまたはE-mailでお申込みください。

はがきのあて先：

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4
青森公立大学地域研究センター公開講座係

FAXの送信先：017-764-1593 地域研究センター

E-mailアドレス：kouza@bb.nebuta.ac.jp

いずれの回も

時 間：18時30分～20時

場 所：アウガ5階

青森市男女共同参画プラザ研修室

対 象：一般の方

定 員：30名程度

受講料：無料

※あおもり県民カレッジ単位認定講座 各2単位(計6回)



主催 ▶ 青森公立大学 ☎017-764-1589
URL <http://www.nebuta.ac.jp/>

2010年度大学院公開セミナー

「分権型社会の自治体と住民」

～行政のあり方と高齢者福祉～

第1回

9月7日(火) 18時30分～20時

講師：佐々木俊介（教授）

新たな公共の担い手(NPO)と行政の間

—自立と連携のあり方—

地域づくりの担い手や「新たな公共の担い手」としてNPO（非営利活動団体）が熱い視線を浴びている。しかし、多くのNPOは社会的、経済的な基盤が弱く、有力なスポンサーになってきている行政との距離を測りかね、また本来のミッション（活動目的）の遂行に四苦八苦している。具体的な事例を通して、地域づくりの課題を考える。

第3回

9月28日(火) 18時30分～20時

講師：石川 久

（淑徳大学コミュニティ政策学部教授）

自治体改革の視点と事務事業の見直し

—難しい効率的な行政—

現在、国、地方の行政において「事業仕分け」や「事務・事業評価」などが盛んに行われている。しかし、数多くの指摘、議論はあるが、実際に「ムダ」を省き「効率的な」行政を実現することはなかなか難しい。それは、なぜか。自治体改革の視点から考えてみよう。

第5回

10月12日(火) 18時30分～20時

講師：天野 巡一（教授）

公の領域と担い手の再構築

—「行政」の独占時代は終わった—

行政は「公」の領域を拡大しながら、その担い手を「公務員」に独占させてきたが、NPO法、地方自治法の指定管理者制度の導入などにより、行政も競争する時代となってきた。そこで、公共課題を行政と民間に分け、その目的は、どの領域で、だれが担い、どのような手法で行うことが効率・妥当なのかを考える。

第2回

9月14日(火) 18時30分～20時

講師：小口 進一

（獨協大学法学部兼任講師）

少子高齢化社会の福祉政策

—家庭介護力の低下で在宅ケアは不透明に—

今日、特別養護老人ホームなど的高齢者福祉施設は待機者が増加の一途をたどり、いまや緊急に取り組むべき社会問題となっている。この背景は介護者の高齢化に加え、疾病介護の困難性がその原因にあるといわれている。少子高齢化社会における生活と介護あり方を模索してみたい。

第4回

10月5日(火) 18時30分～20時

講師：遠藤 哲哉（教授）

分権時代の新しいリーダーシップ

世界的な社会経済の変革期において、地域に生きる人々の幸せと成長をどのように支え、促していくことができるのか？日米国際比較の視点を踏まえ、確かな分権時代を築き、グローバルな視点から地域づくりを担うことのできる新しいリーダーシップ像を検討します。

第6回

10月26日(火) 18時30分～20時

講師：鏡 諭

（所沢市総合政策部政策担当参事）

総括・介護保険の10年

—2012年改正の論点—

2000年の分権改革と同時に介護保険制度の創設から10年。高齢者の生活を支える制度としての介護保険と高齢者福祉の給付と負担の関係について、介護保険導入を提唱してきた一人としてその導入までの経緯、さらに10年を総括しながら今進行している介護保険制度の改革について考える。